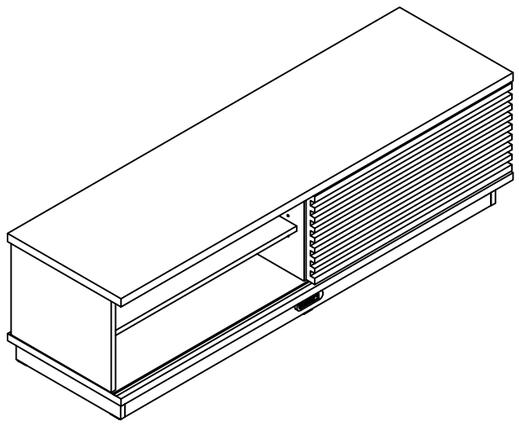
照明･コンセント付 テレビスタンド YTFBC1350H1T 組立説明書



この度は、本製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
ご注意：電動ドライバーでの組立はしないでください。
　　部品・部材が破損する恐れがあります。
※この組立説明書を十分にお読みいただき、正しく組立てご使用ください。
※組立作業をする場所は、厚手の布などを敷いて床や製品に傷つけないように注意してください。
※本品は、回転板等重量のある製品ですので組立作業は必ず二人以上で行ってください。
※この組立説明書を読んだ後は大切に保管してください。

商　品　名	YTFBC1350H1T
サイズ（約）	幅135cm x 奥行39cm x 高さ39cm
質　量（約）	27kg
天板耐荷重	50kg
材　　質	パーチクルボード・MDF
原　産　国	インドネシア

必要な工具
・ドライバー（＋、－）　・手袋（けが防止の為）

安全に正しくお使いいただくために

ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防ぐ為の重要な内容ですので、必ずお守り下さい。

警告　この表示を無視して、誤った取扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意　この表示を無視して、誤った取扱いをすると人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

警告

◎製品の分解や修理・改造は絶対にしないでください。
　変形や破損、転倒などを引き起こす原因になります。

◎ぐらついた場所や傾いた場所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

＜　設置する際の注意　＞

注意

●組立は、必ず安定した平らなと場所で行って下さい。
　床や壁などを傷つけないように厚手の布や段ボールなどを敷いて下さい。

●屋外での使用や水漏れを避けてください。
　直射日光やストーブなどの熱が直接あたる場所や湿気・乾燥の著しいところでの使用は避けて〈ださい。
　本体の変形や変色など、破損の原因となります。

●キャスター、扉、引出しがある場合は、移動時や開閉時に手や指などを挟みけがの原因になりますのでご注意ください。

●本製品を設置する際は、必ず二人以上で移動・設置して下さい。

＜　使用する際の注意　＞

注意

○乱暴な取扱いや用途以外の使用はしないでください。
　けがや故障・破損の原因になります。

○記載されている耐荷重より重い物は設置しないでください。
　製品が破損したり、転倒でけがをする恐れがあります。

○製品の上に脚注掛けたり、腰を掛けたり、もたれたりしないでください。又、小さなお子様のいらっしやるご家庭では、ぶら下がったり、乗り物などの遊びに使用しないよう注意してください。
　製品が破損したり、転倒でけがをする恐れがあります。

○スライド扉の開閉は、勢いよく開閉しないでください。
　破損や脱落してけがをする恐れがあります。

○扉など可動部のすきまに手や指などをいれないでください。
　けガをする恐れがあります。

○移動の際は、収納しているものを取り除き、必ず二人で移動してください。

お手入れについて

☆本製品の汚れは、柔らかい乾いた布で軽くふき取ってください。
　濡れた布でふくと、表面ががはがれたり変色したりする原因となることがあります。

＊裏面・別紙もよくお読みください。組み立て方などを記載しております。
＊改良のため、仕様及び外観は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

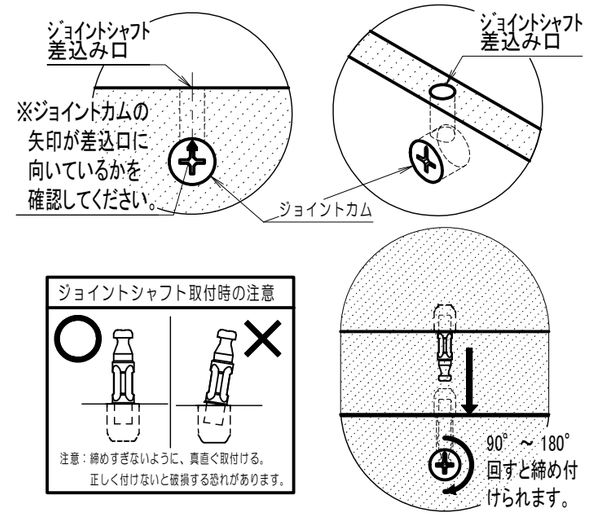
組み立て前のチェックポイント

① 左面の安全上の注意を必ずお読みください。
② 組立にあたっては、プラスドライバーをご用意ください。
　電動ドライバーは使用しないでください。
　過剰に締め付けすぎて部品や製品が破損する恐れがあります。
③ 組立は、必ず安定した平らなと場所で行って下さい。
　床や壁などを傷つけないように厚手の布や段ボールなどを敷いて下さい。
④ 組立る前に必ず、部材及び部品表を確認してください。
⑤ ネジの締め忘れ、締めすぎに注意してください。
⑥ 組立作業は必ず二人以上で行ってください。

マークについて

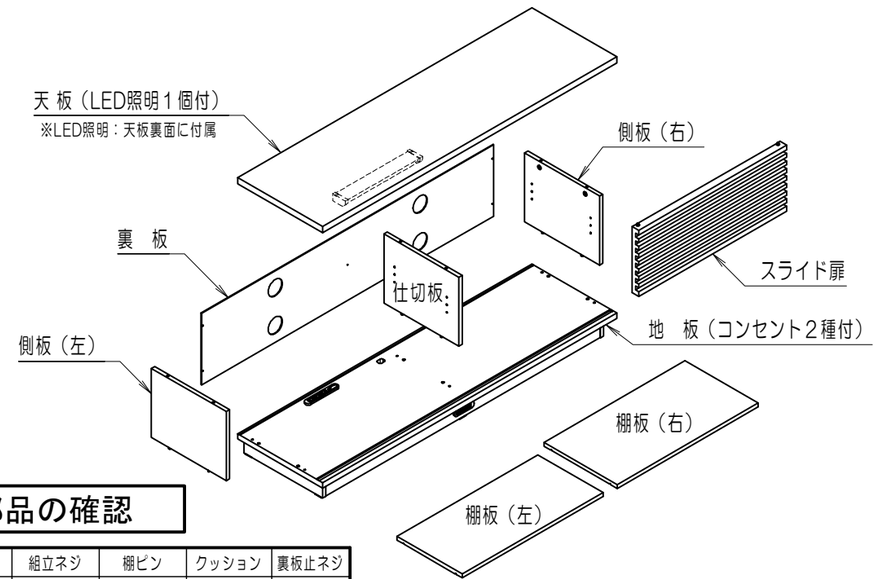
⚠ は必ず守って組み立ててください。
❗ は注意して組み立ててください。

システムジョイントについて



⚠
ジョイントカムの締め付けをする際、必ず90度から180度の範囲で締め付けてください。
無理に回すと破損の原因となりますのでご注意ください。

部材の確認



組立部品の確認

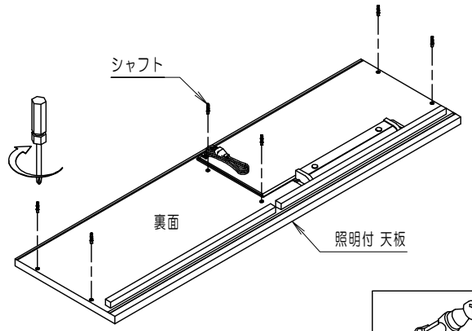
部品名	シャフト	組立ネジ	棚ピン	クッション	裏板止ネジ
形状		⊕ 5.5 x 50			⊕ 3.1 x 16
数量	6	6	8	6	5

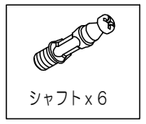
注意　付属の照明器具・コンセントに関するお取扱いについては別紙にて記載しておりますので必ずお読みください。

照明・コンセント付 テレビスタンド YTFBC1350H1T 組立説明書

※ 裏面もお読みください。（本製品の部品確認や、取り扱いに関する注意事項を掲載しております。）

1 照明付天板の裏面に、シャフト６本を取付けます。

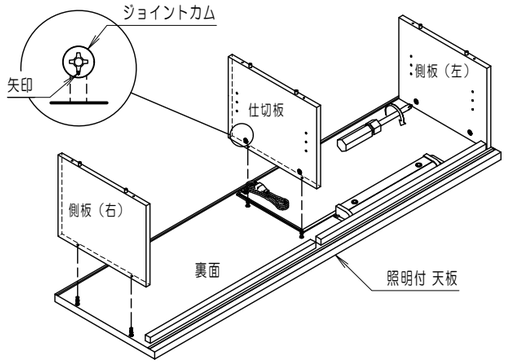




⚠ 注意　既存の床や、本品にキズがつかないように布などで養生してください。

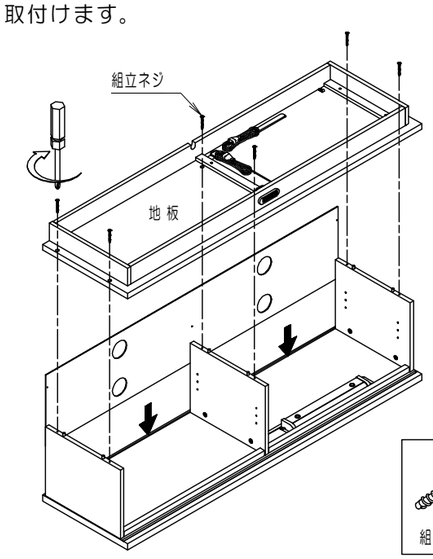
2 照明付天板に側板（左/右）、仕切板を取付けます。

※ 側板（左/右）仕切板にあるジョイントカムの方向にご注意ください。

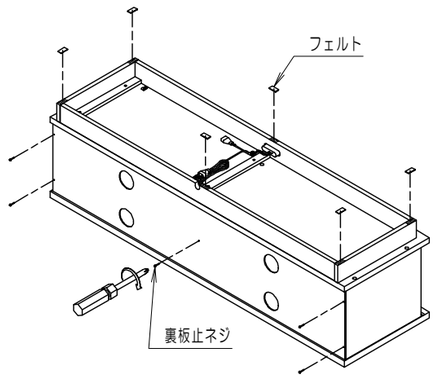


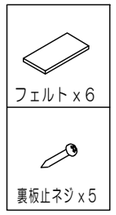
⚠ 注意　ジョイントカムの締め付けをする際、必ず90度から180度の範囲で締め付けてください。無理に回すと破損の原因となりますのでご注意ください。

3 天板・地板の溝に合わせながら裏板と地板を取付けます。

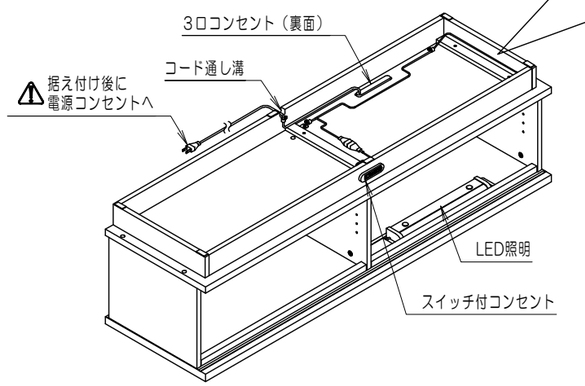


4 裏板止めネジを５ヶ所と、フェルトを下図の位置に取付けます。





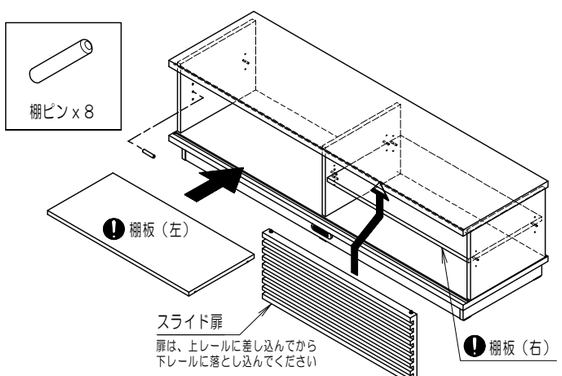
5 天板についているLED照明及び、地板のスイッチ付コンセントの配線を、**右の図を参照** のうえ接続してください。



⚠ 警告　本製品を反転する際、コードをはさまないようご注意ください。コードが破損してショートし、火災の原因となります。

6 テレビ台を二人で静かに反転して、棚板を取付けます。棚板取付け後に、スライド扉を取付けます。

※ 棚は３段階可変できます。搭載の機器等により最適な位置をお選びください。

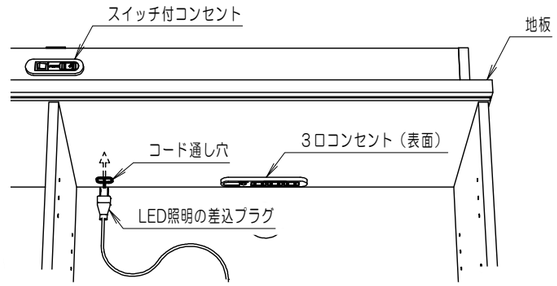


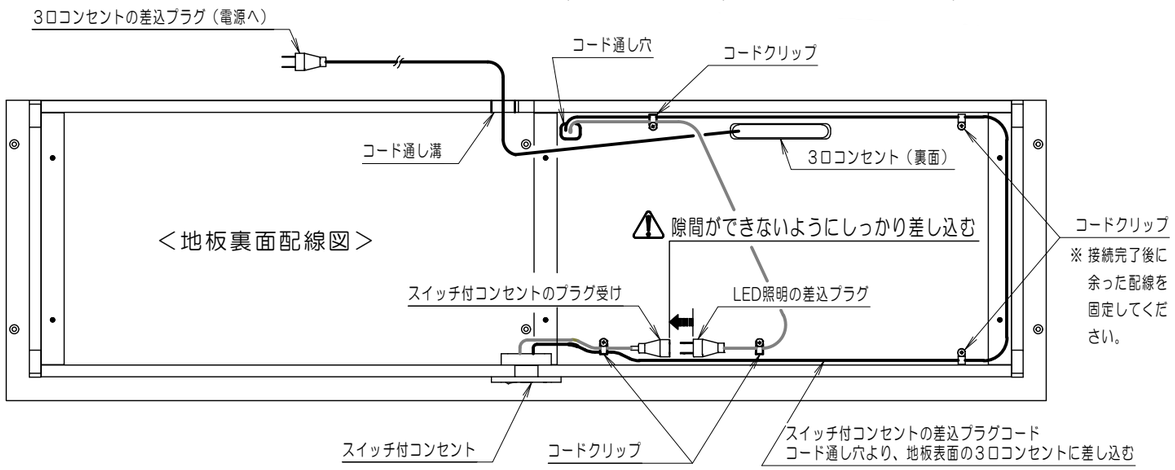
❗ ご注意：棚板は左と右で寸法が違います。

⚠ 注意　本製品の反転作業は、必ず二人以上で行ってください。

＜LED照明・コンセントの配線方法について＞

① LED照明のコードと差込プラグをコード通し穴を通して、スイッチ付コンセントのプラグ受けと隙間ができないようにしっかりつなげてください。

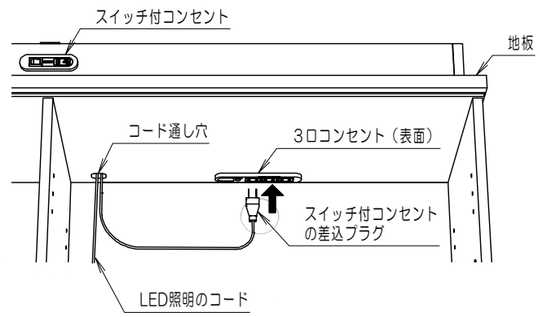




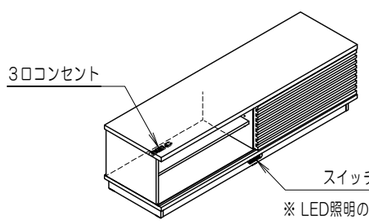
⚠ 警告　プラグの差込は隙間のないようしっかり差し込んでください。　隙間があるとショートして火災の原因となります。

② スイッチ付コンセントの差込プラグをコード通し穴を通して、３口コンセントに差込んでください。（右図参照）

③ 余った配線は、束ねずに地板裏面についているコードクリップを使って上の配線図の様に固定してください。

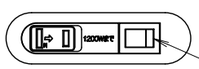


＜コンセント・LED照明 の使用方法について＞



3口コンセント ：１５００Wまで使用可能（ブレーカー付き）

※ブレーカー機能が働いた際は、電気製品を外してからブレーカーボタンを押し込んでください。



※ LED照明の ON / OFFスイッチ

スイッチ付コンセント ：１２００Wまで使用可能

※コンセントはカバーをスライドさせてご使用ください。

⚠ 注意　付属の照明器具・コンセントに関するお取扱いについては、別紙にて記載しておりますので必ずお読みください。

照明・コンセント付 テレビスタンド　YTFBC1350H1T

LED照明・スイッチ付コンセント・3口コンセントの取扱いについて

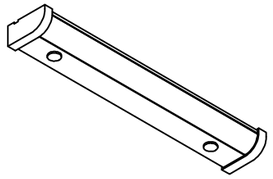
安全に正しくお使いいただくために必ずお読みください

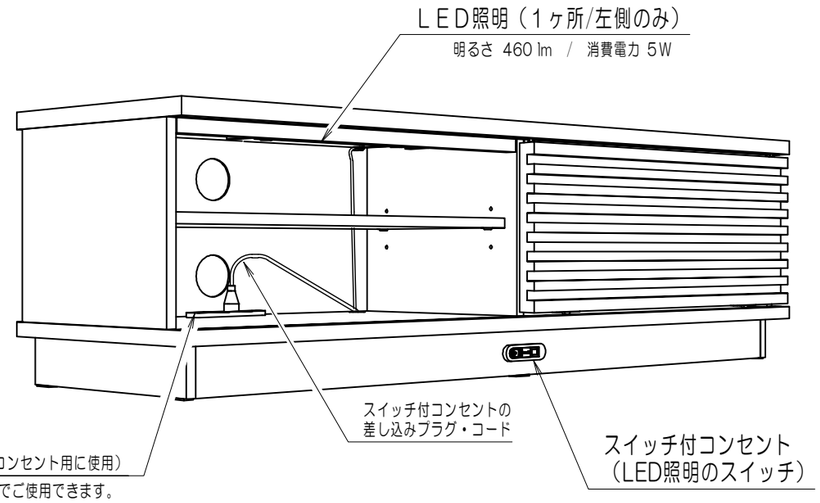
●本紙は、LED照明・スイッチ付コンセント・３口コンセントについての取扱い説明書となります。
製品の組立方法については、別紙 「組立説明書」をお読み下さい。

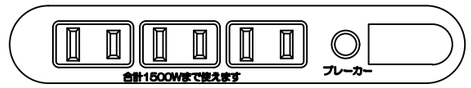
●ご使用になる前に、安全上の注意をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。
●ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防ぐ為の重要な内容ですので、必ずお守り下さい。
●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に保管してください。

警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
分解禁止 電気部品の分解や修理・改造は絶対にしないでください。 火災・感電・ケガの恐れがあります。 修理はお買い上げの販売店にご連絡ください。	感電注意 電源プラグ（差込プラグ）は根元まで確実に差し込んでください。　差し込みが不完全ですと感電や火災の恐れがあります。
発火注意 本品のコンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流100V以外でのご使用はしないでください。 たこ足配線等で定格を超えると火災の恐れがあります。	感電注意 電源コードや差込プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しないでください。 感電やショートして発火の原因となります。
ぬれ手禁止 清掃・点検の際は、スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。濡れた手で抜き差ししないでください。　感電の恐れがあります。	プラグを持って抜く 差込プラグを抜く時は、コードを持たずに必ず差込プラグを持って引き抜いてください。 差込プラグが傷んでいる時は使用しないでください。
発火注意 差込プラグの金具部分と、その周囲についたホコリはきれいに拭き取ってください。 火災の恐れがあります。	プラグを抜く ご使用しないときは、差込プラグを電源コンセントから抜いてください。　絶縁劣化による火災・感電の恐れがあります。
水ぬれ禁止 電気部品には水や洗剤等をかけたり、吹き付けたりしないでください。 漏電により火災・感電の恐れがあります。	配線注意 電源は直接コンセントからお取りください。 やむを得ず延長コードを使用する場合は できるだけ短い長さでご使用ください。

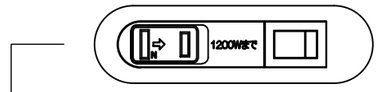
＜LED照明・スイッチ付コンセント・3口コンセントについての説明＞



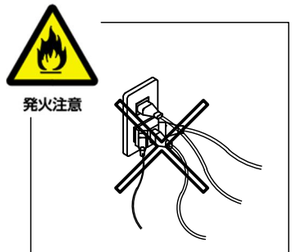




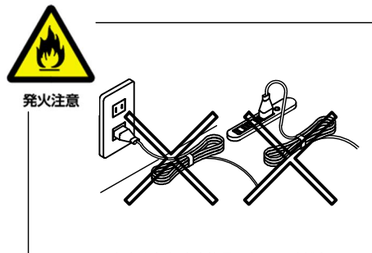
● 3口コンセントの差込プラグを、電源コンセントにおつなぎいただきご使用ください。
● 電源コンセントにつなぐ際は、下に示す注意事項を必ずご確認ください。
☆ ブレーカー作動時の解除方法
① ブレーカーが作動した時に取り付けた電気器具をはずしてください。
② 3口コンセントの「ブレーカー」と書かれた文字の上にあるボタンを押す。
出っ張っていたブレーカーボタンが、引っ込んだ状態になれば解除となります。
※ 解除できない場合は、他につながっている電気器具をはずして再度②をしてください。



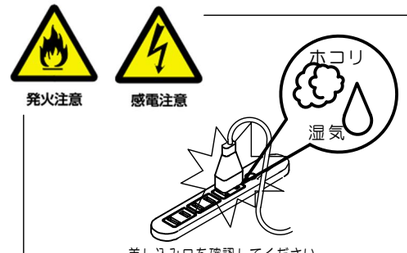
ご注意：スイッチ付コンセント「1200Wまで」の表記について
3口コンセントで、テレビ・ハードディスク・ゲーム機等の器具をお使いの場合は、表示の1200Wまでのご使用ができない場合がございます。　（3口コンセントのブレーカーが作動します。）
3口コンセントの1500Wまでが全体の使用定格数となります。
設置使用中の電気器具の消費電力をご確認いただき、定格の範囲内でご使用ください。



たこ足配線はおやめください。



コードを束ねたまま使用しないでください。



差し込み口を確認してください。